



Q1. 試合はクォーター制で行う。日本ボールからのスタート。素早い展開からライト(R)攻撃をするが韓国にボールを奪われ、韓国のR攻撃。センターリングを中央で受けた選手がリバースシュートを放つがGKの好セーブで難を逃れる。そこから日本もスピーディーな攻撃で韓国陣内に切り込むが韓国ボール。しかし、韓国のBFHのストロークミスで24.沖津がカットし、そのまま中央から切り込みバランスを崩しつつもシュート、開始3分幸先良い先制点を奪う。韓国も攻撃の手を強めレフト(L)サイドからスクープで日本陣地深くボールを運ぶ。DFがボール処理にもたつく間に、韓国FWIにボールが渡りそのままシュート。6分あえなく同点とされる。その後一進一退の攻防の中、11分日本のR攻撃からPCを取得。14.加藤のフリックシュートが左下に決まり、再びリードする。韓国に主導権を与えない積極的なチームディフェンスでボールを奪い13分PCをとるが得点ならず。そのまま終了。Q2. 中盤の攻防も日本優勢気味に試合が進む。韓国もLサイドから攻撃を仕掛けてくるがDF陣はよく粘り失点をせず、日本も攻撃するが得点には結びつかず前半終了。

後半Q3. 韓国ボールでスタート。気合の入った韓国チームは前半とは違い、よりスピーディーな動きで攻撃を仕掛けてくる。しかし、日本も素早いプレスで決定的なチャンスは与えない。35分過ぎ日本はハーフDFでやや下がり気味になると、韓国も攻めあぐね、ロングパスやドリブルにミスが目立ち始める。41分過ぎDFハーフ型から相手ボールをカットしカウンターで13.杉山が一気に攻め込み、22.伊帳田にパスが渡り中央左からドラッグ気味にシュート3点目を奪いリードを広げる。しかし、韓国も更に攻撃を仕掛けてくる。43分過ぎ韓国の執拗なL攻撃からドリブルで切り込まれ、GKのクリアーがPCとなる。左タッチのバリエーション崩れを押し込まれ、2点目を奪われる。試合はそのまま終了。最終クォーターへ。Q4. 韓国は日本に追いつくために攻撃の手を更に強めてくる。しかし、日本も組織のDFがよく効き粘る。素早いプレスで韓国ボールを奪いR・Lと揺さぶりながら攻める。GK山本の好セーブで韓国シュートを防御。一進一退の中、中盤相手からボールを奪い11.亀崎にパスがつながり、そのままドリブルイン一人かわしての右からのシュートが見事に決まり韓国を突き放す。その後も一進一退のせめぎあいのうちに試合終了。重要な初戦勝利をもぎ取った。

JPN U18	9	シュート数	9	KOR U18
	2	PC数	3	

文責 男子U18コーチ 中嶋 高彦